

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

2017年3月期決算 会社説明会

2017年5月15日

代表取締役社長 三船 法行

- 1 . 会社概要
- 2 . 2017年3月期 連結決算の概要
- 3 . 2018年3月期 連結業績予想
- 4 . 持続的成長に向けて

1 . 会社概要

■ トーカロ株式会社

事業内容：溶射を中心とした表面改質加工

本 社：兵庫県神戸市

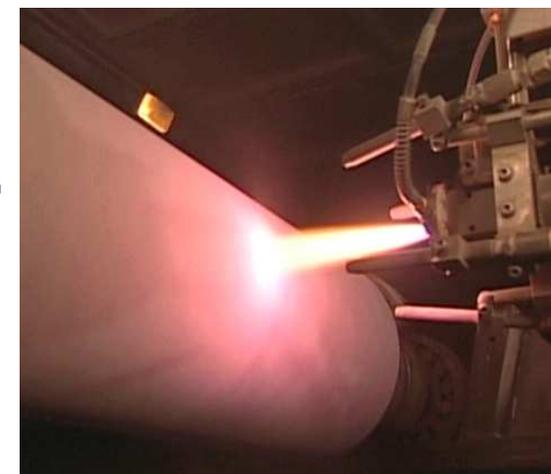
設 立：1951年7月

(東洋カロライジング工業株式会社)

資本金：26億5,882万3千円

売上高：連結 289億63百万円 (2017年3月期)

従業員数：連結 898名 (2017年3月末現在)



当社の主な事業所



本社・神戸工場・明石工場・
溶射技術開発研究所

宮城技術
サービスセンター

水島工場

東京工場

北九州工場

名古屋工場



グループ会社



会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
連結子会社				
日本コーティングセンター株式会社	1985年4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・FPD)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・FPD)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体他)
関連会社(持分法非適用)		タイ1社、インドネシア1社		溶射(鉄鋼他)



さまざまな産業界に広がる事業領域

その他分野



その他表面処理加工
(TD/ZAC/PTA)

6%

鉄鋼分野



子会社

17%

海外 10%
国内 7%

その他 16%

鉄鋼 12%

半導体・FPD

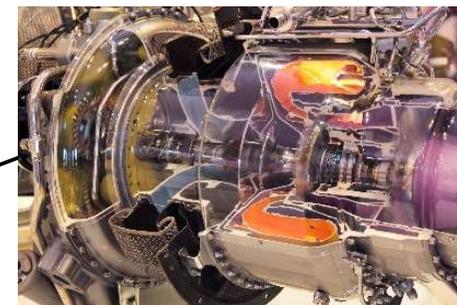
35%

半導体・FPD (フラットパネルディスプレイ) 分野



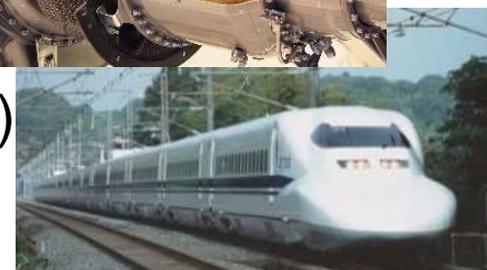
産業機械分野

産業機械 14%



溶射加工(単体)

77%



17/3月期
289億63百万円
(連結)

溶射とは

溶射の原理（イメージ）

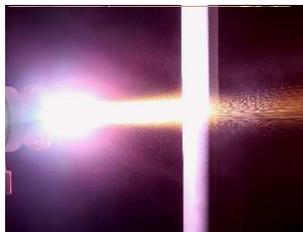
（溶射材料）

金属
合金
サーメット
セラミックス

溶射ガン

（熱源）

燃烧フレイム
プラズマ



溶融噴射

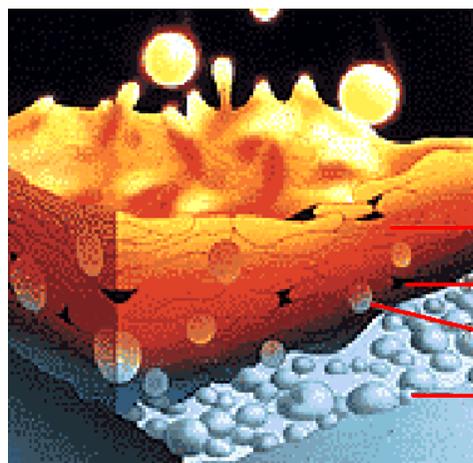
飛行中の溶融粒子

衝突粒子

形成された皮膜

基材

金属
非金属
プラスチック
他



酸化された粒子

気孔

未溶融粒子

基材



表面改質とは



顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

耐腐食性

撥水性

潤滑性

耐熱性

その他表面処理加工

(売上構成比：6%)

- **T D 処理加工**

拡散浸透法：超硬質皮膜

- **Z A C コーティング加工**

化学緻密化法：複合セラミックス皮膜

- **P T A 処理加工**

特殊粉体肉盛法：厚膜 高密着性



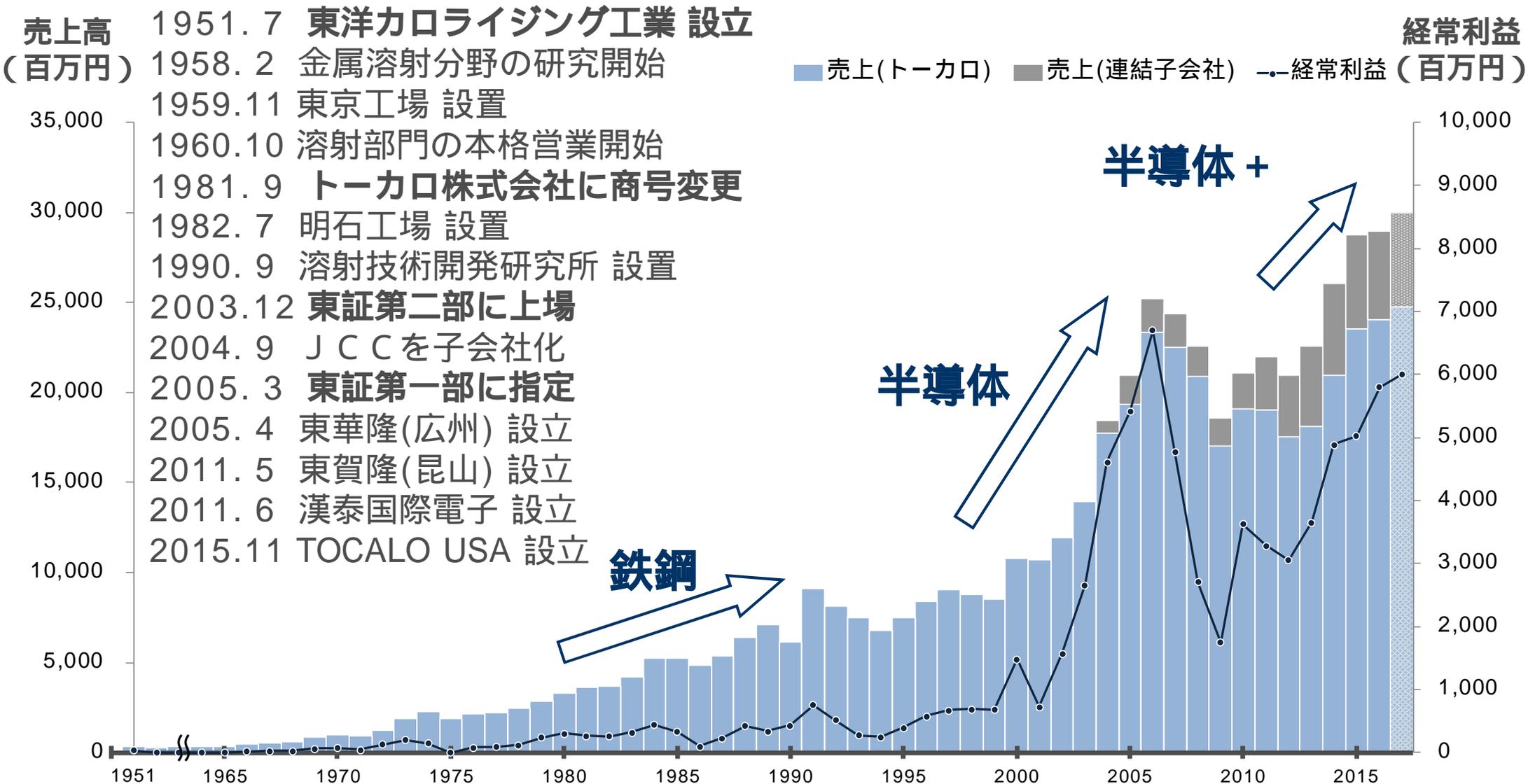
国内子会社 (売上構成比：7%)

- **P V D 処理加工 (Physical Vapor Deposition)**

物理蒸着法 イオンプレーティング法



沿革・業績の推移（1951年度～）



(注1) 1990年度は決算期変更のため9ヶ月決算
 (注2) 2005年度から連結決算
 (注3) 2017年度は予想

2. 2017年3月期 連結決算の概要

2017年3月期 連結決算 実績概要

2017年3月期のハイライト

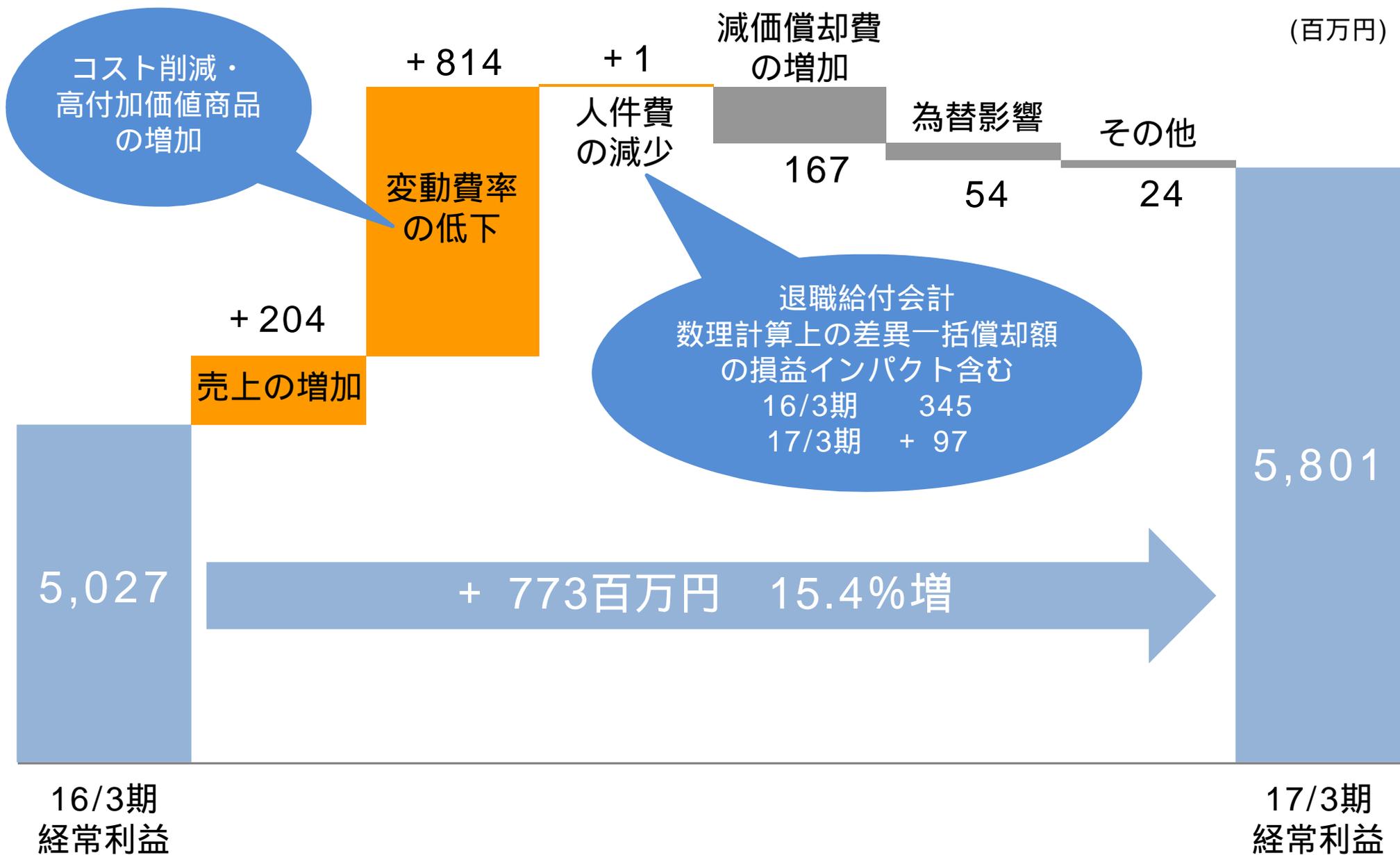
-  (1) 4期連続の増収増益（経常利益ベース）
-  (2) 半導体・FPD（フラットパネルディスプレイ）分野向け売上が100億円超と好調
新規開発皮膜のリリース特需のあった前期並みの水準を維持
-  (3) 製紙分野向け売上が伸長
家庭紙製造装置向け大型ロールのリコート特需
-  (4) 国内子会社（PVD）も過去最高水準の売上を達成
-  (5) 海外子会社は円高進行による為替影響により減収

2017年3月期 連結決算 実績概要



(百万円)	16/3期		17/3期		前年同期比増減	
	実績	構成比	実績	構成比	金額	%
売上高	28,746	100.0%	28,963	100.0%	217	0.8%
溶射加工(単体)	21,932	76.2%	22,308	77.0%	375	1.7%
半導体・FPD	10,069	35.0%	10,003	34.5%	66	-0.7%
産業機械	4,071	14.2%	4,049	14.0%	22	-0.5%
鉄鋼	3,437	12.0%	3,497	12.1%	59	1.7%
その他	4,353	15.0%	4,757	16.4%	404	9.3%
その他表面処理加工	1,572	5.5%	1,736	6.0%	163	10.4%
TD	802	2.8%	841	2.9%	38	4.8%
ZAC	405	1.4%	471	1.6%	65	16.2%
PTA	364	1.3%	423	1.5%	59	16.2%
国内子会社(PVD)	1,977	6.9%	2,111	7.3%	133	6.8%
海外子会社	3,262	11.4%	2,806	9.7%	455	-14.0%
営業利益	4,805	16.7%	5,645	19.5%	840	17.5%
経常利益	5,027	17.5%	5,801	20.0%	773	15.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,015	10.5%	4,070	14.1%	1,054	35.0%

前年同期比 経常利益 増減要因分析



セグメント情報



(百万円)	16/3期		17/3期		前年同期比増減			
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高		セグメント利益	
					金額	%	金額	%
溶射加工(単体)	21,932	4,520	22,308	4,888	375	1.7%	368	8.2%
国内子会社	1,977	272	2,111	402	133	6.8%	130	47.8%
その他	4,835	584	4,543	613	291	-6.0%	28	4.9%
その他表面処理加工	1,572	4	1,736	122	163	10.4%	127	
海外子会社	3,262	589	2,806	491	455	-14.0%	98	-16.7%

・海外子会社について

減収減益額に含まれる円高影響：売上 420 利益 68

半導体・FPD分野：現地通貨ベースでは増収増益（米国子会社は未稼働）

(注) 当期よりセグメントの名称について「溶射加工」を「溶射加工(単体)」に、「PVD」を「国内子会社」にそれぞれ変更しております。また、「その他表面処理加工」はTD・ZAC・PTAの合計、「海外子会社」は海外連結子会社4社の合計であります。

財政状態



(百万円)	16/3期 4 Q末	17/3期 4 Q末
総資産	37,992	44,331
自己資本	27,778	30,647
自己資本比率	73.1%	69.1%
有利子負債残高	604	3,204

- ・ 総資産は前期末比 63億円の増加（固定資産は41億円増）
- ・ 自己資本比率は4.0ポイント低下したが高水準を維持
- ・ 当期に32億円の長期借入を実施、約定返済額は6億円

キャッシュ・フローの状況



(百万円)	16/3期 4 Q	17/3期 4 Q
営業キャッシュ・フロー	4,533	5,237
投資キャッシュ・フロー	895	6,537
財務キャッシュ・フロー	1,742	1,581
現金及び現金同等物の期末残高	7,827	8,068

- ・ 当期投資 C F : 有形固定資産の取得 55億円、有価証券の取得 10億円
- ・ 有形固定資産の取得による支出 当期営業 C F
- ・ 現金及び現金同等物の残高は、前期末水準を維持

主な設備投資について

2017年3月期 実績

設備投資額 59億36百万円

【半導体・FPD分野】

トーカロ

次世代コーティング設備の導入 5億円
東京第二工場移転用不動産の取得 12億円

漢泰国際電子(台湾)

新工場の建設 7億円 (2017年3月竣工)

TOCALO USA

溶射加工設備等の新設 2億円



漢泰国際電子 / 新工場 (台南市)

主な設備投資について

【航空機分野】

トーカロ

航空機関連 量産化対応設備の新設（名古屋工場） 2億円



トーカロ / 新本社 完成予想図（神戸市中央区）

【その他】

トーカロ

新本社の建設 12億円
（2017年夏 完成予定）

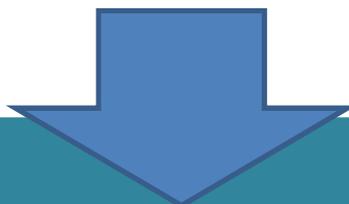
JCC

佐野工場(栃木県)の建設 6億円
（2017年4月 稼動）

3 . 2018年3月期 連結業績予想

事業環境

- 半導体分野を中心に好調
- 表面改質ニーズの高度化



【今期のテーマ】

半導体・FPD分野：

増産対応 & 微細化への技術的対応
持続的成長への布石（高機能皮膜の創生）

エネルギー 新素材 航空機

2018年3月期 通期連結業績予想



(百万円)	17/3期		18/3期		前年同期比増減	
	実績	構成比	予想	構成比	金額	%
売上高	28,963	100.0%	30,000	100.0%	1,036	3.6%
溶射加工(単体)	22,308	77.0%	22,985	76.6%	676	3.0%
半導体・FPD	10,003	34.5%	10,932	36.4%	928	9.3%
産業機械	4,049	14.0%	3,890	13.0%	159	-3.9%
鉄鋼	3,497	12.1%	3,666	12.2%	168	4.8%
その他	4,757	16.4%	4,497	15.0%	260	-5.5%
その他表面処理加工	1,736	6.0%	1,766	5.9%	30	1.7%
国内子会社	2,111	7.3%	2,350	7.8%	239	11.3%
海外子会社	2,806	9.7%	2,897	9.7%	90	3.2%
営業利益	5,645	19.5%	5,900	19.7%	254	4.5%
経常利益	5,801	20.0%	6,000	20.0%	198	3.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,070	14.1%	4,000	13.3%	70	-1.7%

親会社株主に帰属する当期純利益の減益予想について

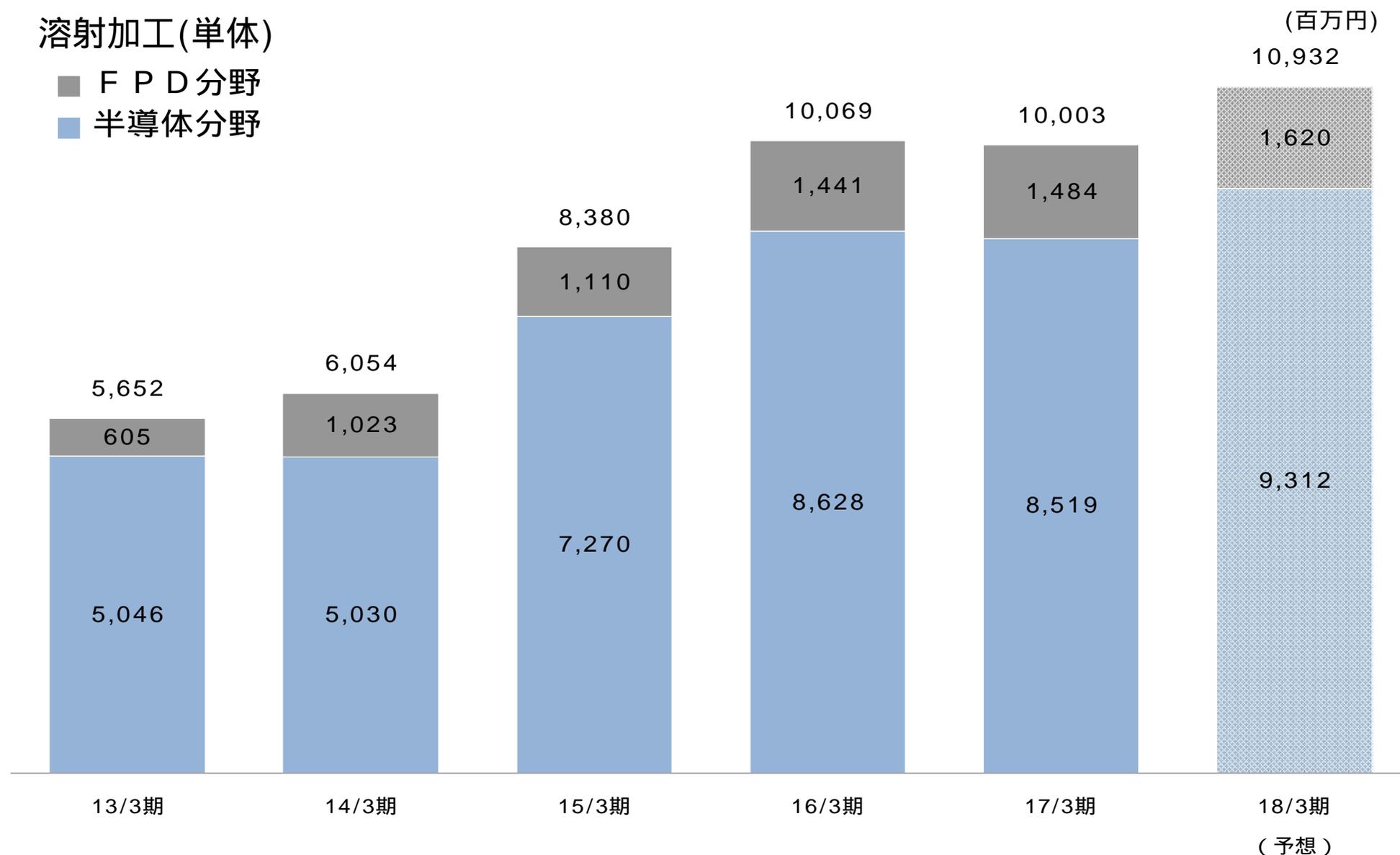
実効税率の差が主な要因（17/3期実績：26.5% 18/3期見込：30.8%）

半導体・F P D分野の売上推移



溶射加工(単体)

- F P D分野
- 半導体分野



設備投資計画について

2018年3月期

設備投資予定額 45億円

トーカロ 35億円

半導体・FPD分野での増産対応（東京工場ほか）
次世代コーティング設備の導入
大型部材対応の溶射設備等

国内子会社

生産能力増強 3億円

海外子会社

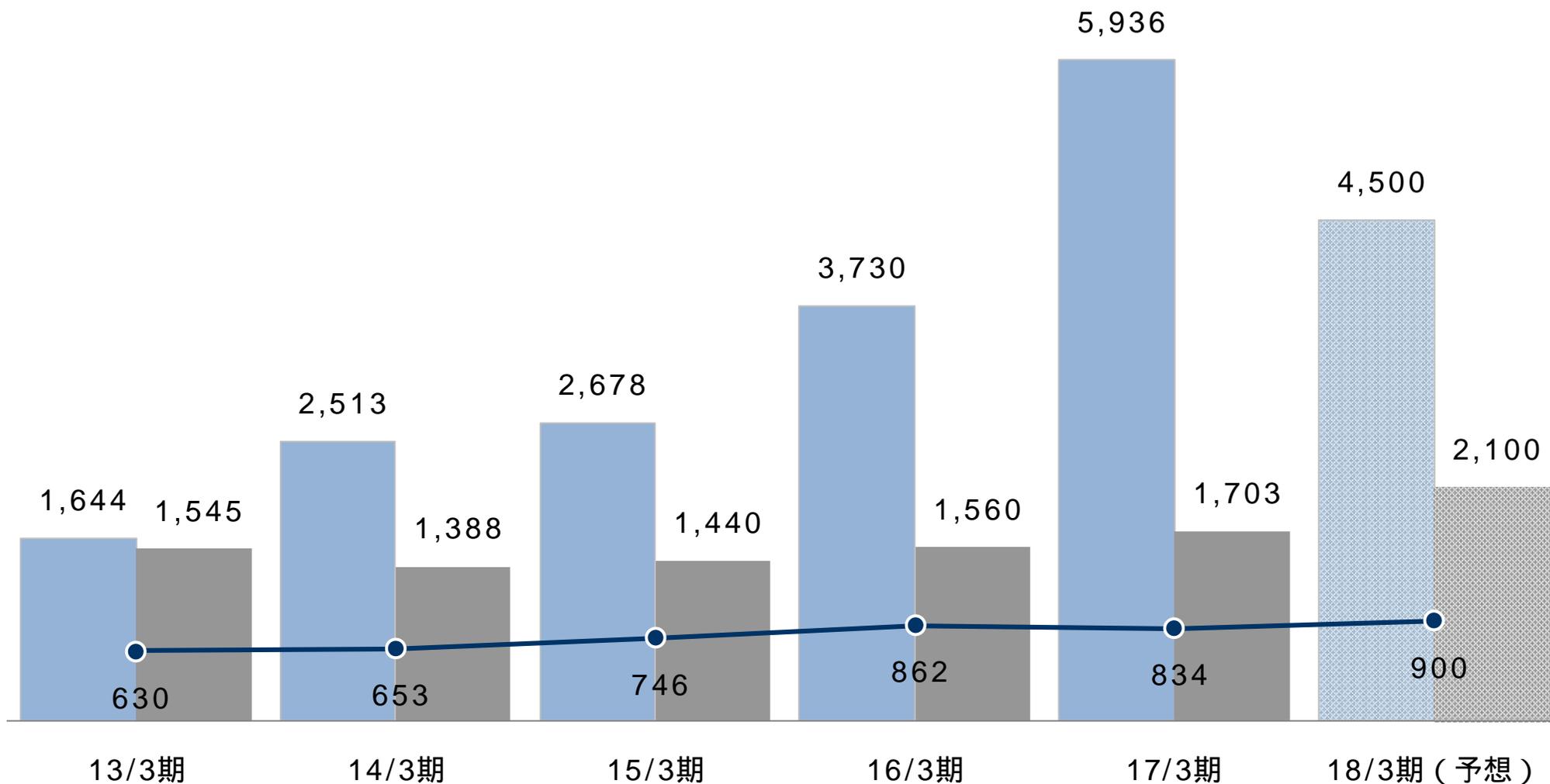
半導体・FPD分野を中心に 7億円

設備投資額・減価償却費・研究開発費

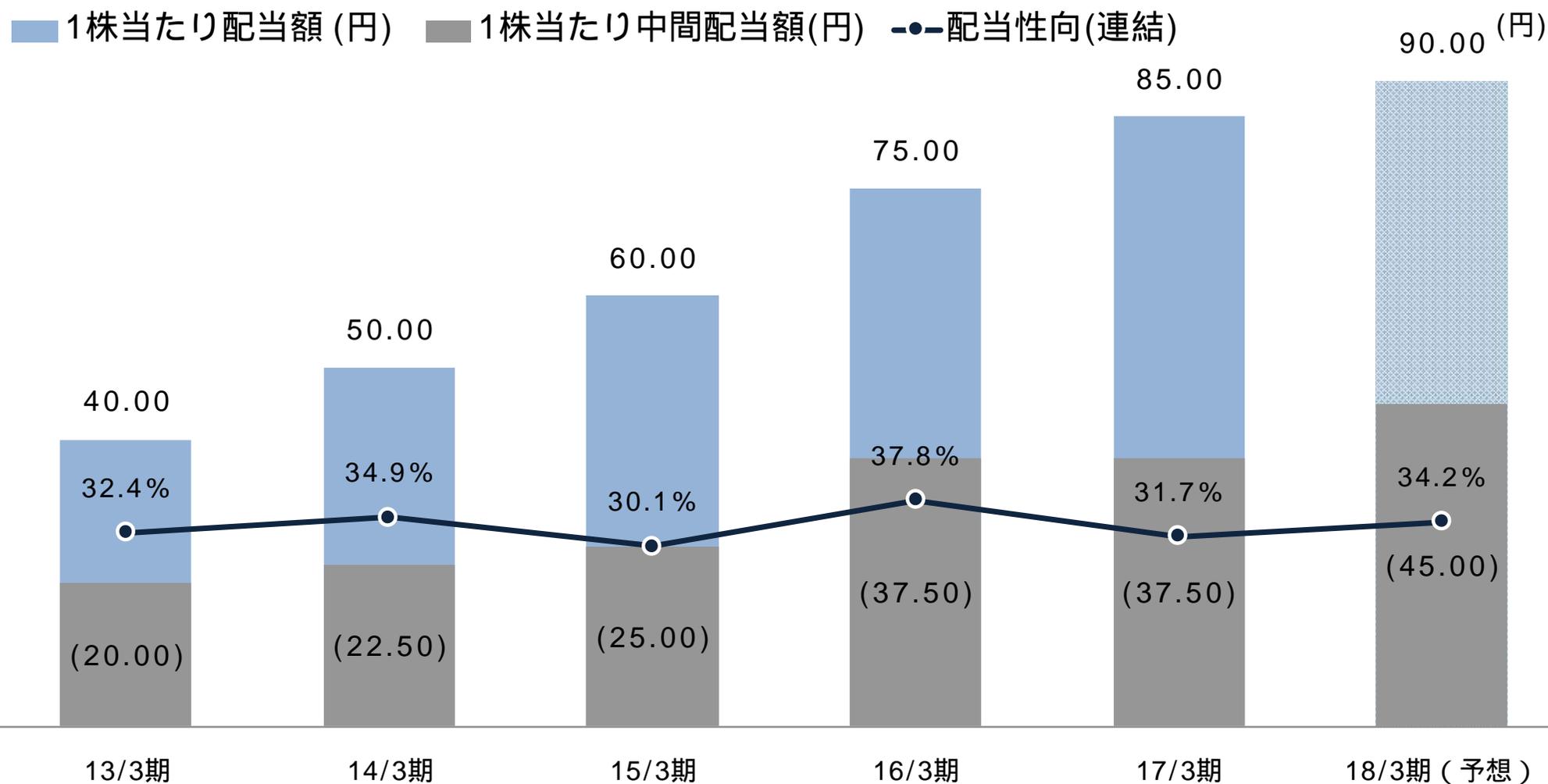


■ 設備投資額 ■ 減価償却費 ●-研究開発費

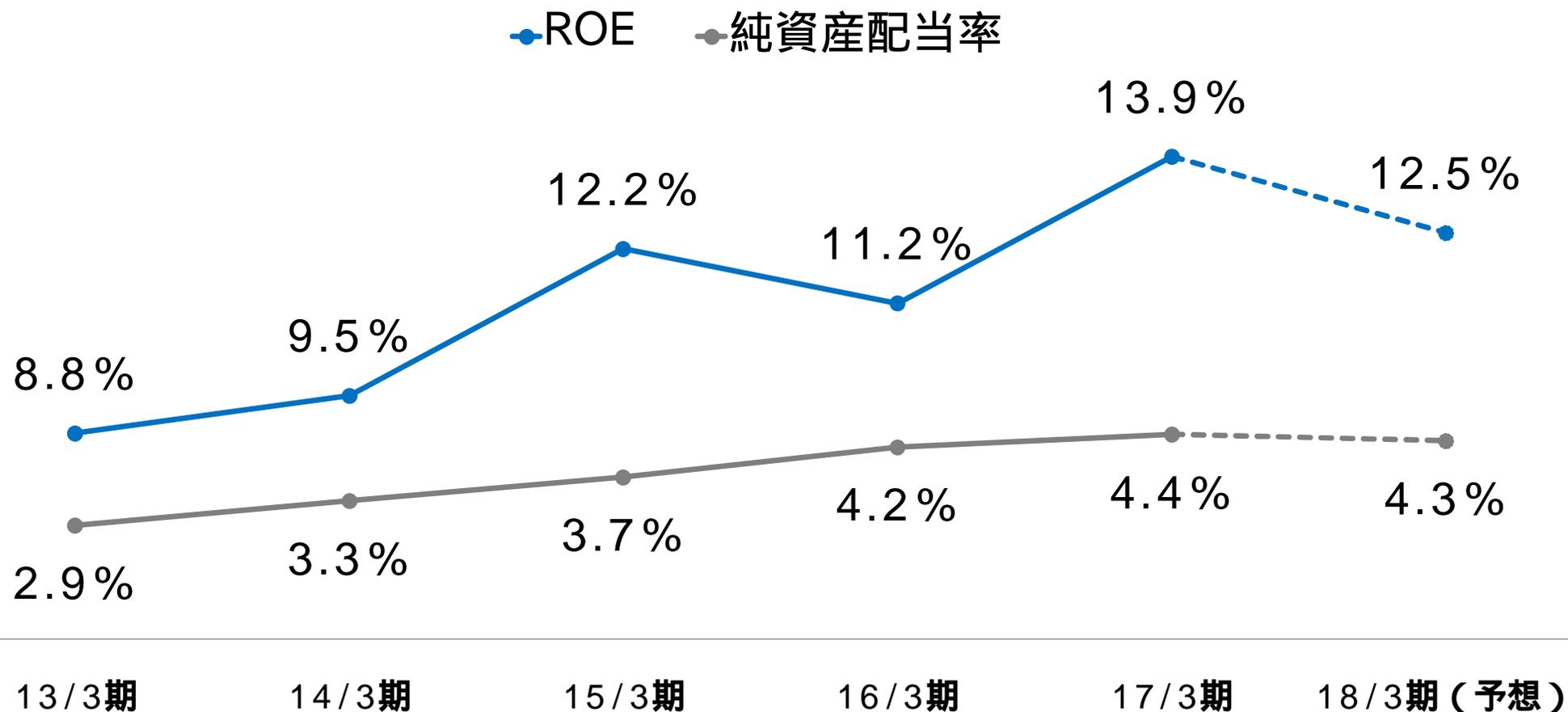
(百万円)



1株当たり配当額・配当性向の推移



ROE・純資産配当率の推移



ROE (自己資本利益率) = 当期純利益 / 期中平均自己資本

純資産配当率 = 1株当たり配当金 / 期中平均1株当たり純資産 (= ROE × 配当性向)

4 . 持続的成長に向けて

トーカロの成長 II

新商品の開発 及び 新市場の創出

商品開発・技術開発の5本柱

1. **半導体・FPD**
2. **新素材**
高機能鉄鋼材料、
高機能フィルム、紙 / 不織布 etc.
3. **エネルギー・環境**
4. **輸送機**
高速鉄道、航空機 etc.
5. **医療**

市場（マーケット）の創出

グローバルな展開

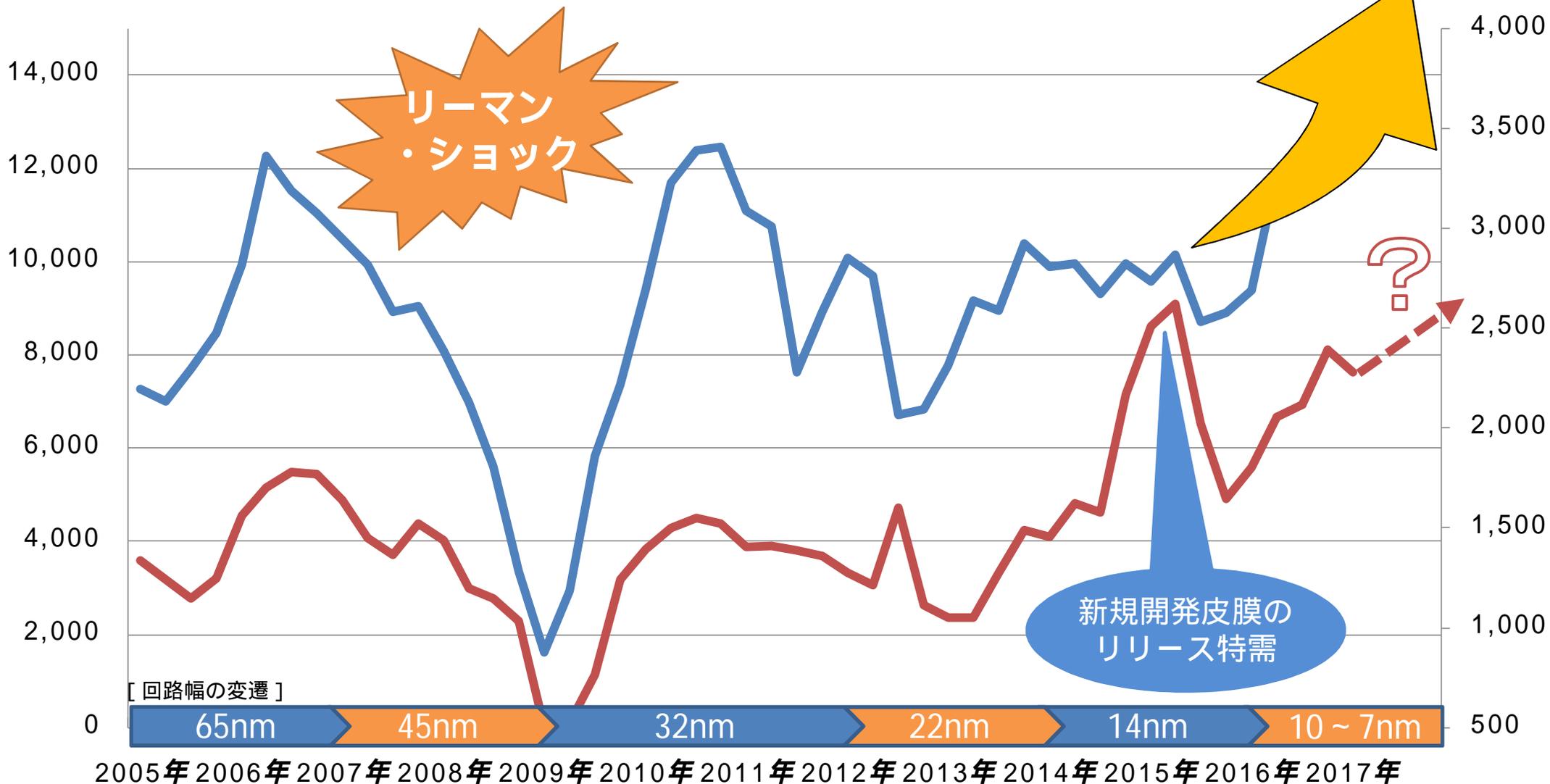
<メンテナンスビジネスの強化>

- ・ **現地化**
(子会社、関連会社)
- ・ **技術供与**
(ライセンスビジネス)

半導体関連受注高（世界 vs. トーカロ）

IoT AI
BIG DATA

— 世界 半導体製造装置 受注高（百万ドル/四半期、左軸） — トーカロ 受注高（百万円/四半期、右軸）



（日本半導体製造装置協会「世界統計(WorldWide SEMS Report)」の四半期(暦年)データに基づき作成）

参考資料

経営指標ハイライト（13/3月期～18/3月期）

(百万円)	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 予想
受注高	20,957	23,097	27,137	28,343	29,506	-
受注残高	2,275	2,774	3,843	3,440	3,983	-
売上高	20,929	22,598	26,068	28,746	28,963	30,000
営業利益	2,905	3,483	4,568	4,805	5,645	5,900
経常利益	3,058	3,656	4,889	5,027	5,801	6,000
経常利益率	14.6%	16.2%	18.8%	17.5%	20.0%	20.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,873	2,175	3,030	3,015	4,070	4,000
1株当たり当期純利益（EPS）	123.28	143.14	199.41	198.40	267.80	263.18
総資産	30,071	33,507	36,646	37,992	44,331	46,818
自己資本	21,915	23,721	25,982	27,778	30,647	33,241
自己資本比率	72.9%	70.8%	70.9%	73.1%	69.1%	71.0%
自己資本利益率（ROE）	8.8%	9.5%	12.2%	11.2%	13.9%	12.5%
総資産経常利益率（ROA）	10.2%	11.5%	13.9%	13.5%	14.1%	13.2%

ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益/期中平均自己資本、ROA = 経常利益/期中平均総資産

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画室

TEL: 078-411-5561 (代)